

☆ 新久喜総合病院看護部教育について ☆

当院の教育体制は、主に経年別研修とプリセプティブ制度にて実施しています。
また新人への評価や教育は、厚生労働省の“新人看護研修ガイドライン”に準じたプログラミングを運用中です。心・智・和”を理念に掲げ、病院全体として、他職種で互いに教育し合える環境を心掛け、職員の教育や成長を見守るようにしています。

※新人看護職員研修の一例（H29年度）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
目標 (全部署)	業務関係	病棟の雰囲気になれる			指導を受けながら病棟業務が遂行できる				(必要時指導を受けながら) 病棟業務が一人で遂行できる 夜勤開始				
	人間関係	顔見知りになる			適切な報告・連絡・相談を行い、円滑な人間関係を構築する								
	自己学習	日々の業務の中での振り返りを行い、知識・技術の習得を励行する。											
		基礎看護技術の習得											
off-JT	卒後研修	集合研修 <ul style="list-style-type: none"> ・静脈採血 ・輸液ルート作成 ・ME機器管理 ・防災 ・BLS ・ポジショニング ・transfer 他多数		<ul style="list-style-type: none"> ・多重課題 ・看護必要度 等	呼吸系 他 <ul style="list-style-type: none"> ・フィジカルアセスメント ・呼吸不全患者の看護 	輸血 他 <ul style="list-style-type: none"> ・輸血時の注意点 ・逝去時の看護 ・薬の基礎知識 	BLS 他 <ul style="list-style-type: none"> ・夜間帯の看護 ・BLSトレーニング 	心カテ 他	循環系 他 <ul style="list-style-type: none"> ・心電図の基礎 ・フィジカルアセスメント ・意識障害時の対応 	化学療法 他 <ul style="list-style-type: none"> ・化学療法時の看護 ・KYTトレーニング 	Brushup <ul style="list-style-type: none"> ・ナラティブレポート ・プリセプターの役割 		
OJT	病棟単位	基礎看護技術 & 各部署特有の検査・処置 <ul style="list-style-type: none"> ・検温の実際 ・血糖測定 ・インスリン管理 ・輸液管理 ・経管栄養 ・吸引&吸入 他											
フォローアップ	病院全体	プリセプターとの3・3・3会 (3日後・3週間後)		3・3・3会 (3ヶ月後)		中間followup (全体研修)		中間followup (全体研修)		他多数			年間反省 (全体研修)
時間外研修	全部署	急変時対応・クリティカルケア領域の研修（時間外手当あり）											

【交換研修制度】

当院では卒後2年目を対象に“交換研修”も実施しています。
(病棟→ER、病棟→Ope室、病棟→ICU等)
※9月頃の2日間
※急性期領域への選択肢の増幅が目的
※基本的に希望領域
※『shadow+軽処置』style.



【教育担当者のmessage】

これ以外にも2年目、3年目とそれぞれに合った研修をプログラムしています。
『主語を患者に』をモットーに、お互いに成

